

70周年記念式典ビデオ上映会を開催しました

医療法人社団 健育会 理事長 竹川 節男



2023年9月2日、「健育会グループ70周年記念式典」を振り返るビデオ上映会を実施。当日式典に招待できなかった全国のグループ職員を招待し、式典の様子を共有しました。

今年7月6日に開催された70周年記念式典の様子をできるだけ多くのグループ職員と共有するため、9月2日にビデオ上映会を実施しました。



上映会当日は、式典の会場となったセルリアンタワー東急ホテルのボールルームに、健育会グループの全国にある各病院施設の代表者220名が集まり、1時間45分にわたるビデオを鑑賞しました。

ビデオでは式典にお越しいただいた来賓の方々からのご挨拶や、ヴァイオリン奏者・葉加瀬太郎氏のトリオNH & K TRIOによるコンサートなど、当日の様子を余すことなく紹介しました。



上映後は、4名の若手職員からそれぞれの感想発表と乾杯の挨拶がありました。内容を以下に紹介します。

「70周年記念式典の動画を拝見し、東北出身である私は東日本大震災を思い出しました。当時小学5年生でしたが、医療職の両親は震災対応で帰りが遅くなり不安に思ったことを今も鮮明に覚えています。健育会グループでも、家族がいるにも関わらず職員1人1人が医療人としての使命感を持って震災対応にあたったことに感銘を受けました。入社してまだ1年と少しですが、理事長が約束してくださった、忙しくてもやりがいを持てる職場環境の実現を実感しています。our teamを胸に、これからも励んでいきたいです」（竹川病院医学療法士の成田佑理さん）



「動画を拝見し、70周年という歴史ある医療グループで働いていることを改めて実感しました。今後もグループの一員として自覚を持ち、患者様1人1人と向かい合っていけるよう誠心誠意努めてまいります」（石川島記念病院 医療事務 縄田汐里さん）

「私は入社して1年少々ですが、歴史ある健育会グループで働くことができ、とても幸せに思っております。歴史を作り上げる一員として、今後も愛情を持った親身な対応を実践し、日々精進していきたいです」（ライフサポートひなた 理学療法士 久保川優さん）

「グループが70周年を迎えたことをとても感慨深く感じています。また、このような機会に職場以外のたくさんの方々と交流を持てるのは本当に素敵なことだと思います。これからもour teamを胸に、多職種の職員、ご家族、ご利用者様、患者様の幸せの手助けとなるように励んでいきます」（ライフサポートねりま 作業療法士 菅野菜々子さん）

その後、歓談タイムにうつり、楽しいひと時を過ごしました。



私自身も各病院施設の職員の方々とたくさん交流し、記念写真を撮影しました。



上映会の最後に、私より、参加者の皆さんに以下のようなメッセージを送りました。

本日は70周年記念式典に来られなかった方に、ビデオを見て当日の臨場感を感じてほしいと思い企画しました。グループの創業者である父が40年、その後私が30年間理事長職を務め、経営方針は全く違いますがうまく融合し、健育会の根底にある「人々の健康を育む」という理念を忘れることなく迎えた70周年でした。

映像にもありましたが、私たちのスローガンは「we are one team」から「our team」に変わりました。we are one teamとは、チームの一員としてやるべきことをきちんとやり、チームワークを作るということですが、our teamは私たち全員が参画することです。このour teamを胸に、これから70周年を超えて健育会グループが光り輝く民間グループを目指していくため、今日はみなさんに2つの要点をお伝えします。



1つ目は、確固たる経営基盤。岸田首相は防衛費を上げて少子化対策に力を入れることを宣言しました。その代わりに削られるのは介護費と医療費です。つまり日本政府は次世代に舵を切ったということ。日本国が長く続くためには必要なことですから、私は決して悪いことではないと思います。むしろそれを補うのが私たちの民間の知恵です。our teamとして職員全員が経営に参画し、経費を切り詰めて1点でも収入を上げ、1人でも多く価値をあげることを全員で考えていく必要があります。

2つ目は、愛情を持った親身な対応。これは単に情緒的に優しい対応をするのではなく、医療従事者として科学的に、患者さんやご家族の気分が良いと感じるユーホリックホルモンが分泌されるような対応をするということです。

科学的な観点で愛情を持った親身な対応をする、そしてour teamとして全員が経営に参画するという両輪が揃ってこそ、光り輝く民間病院グループとして更なる発展を遂げられるのだと思います。

最近、病院や老人ホーム、海外の医療施設からも健育会グループにパートナーになって欲しいと言われることが増え、評価が高まっています。しかし無闇に事業を拡大するのは危険です。しっかり足を地につけて、私たちができること、そして皆さんがやりたいことを選択しながら、少しずつ事業を伸ばしていきたいと思っています。

今日参加した皆さんには、our teamとして「自分は健育会の一員である」ということを再確認していただければ大変嬉しいです。

最後は、参加者全員で記念撮影を行いました。70周年を迎えた健育会グループのこれからの展望について、たくさんの職員と共有することができ、大変有意義な会になったと思います。健育会グループの一員として、これからも一緒に頑張っていきましょう。